保 証 書 この製品は優れた技術と部品て製造され，前密な鈢查をへて出荷をれたことを証持込修理明し，下記の規約により小売店から購入した日から1年間，その品質を保証します。

1．通常使用により欠陥が生じた場合は，無償で新品と交換または修理いたします。 ただし，以下の理由は免責といたします。
（1）取扱上の不注意，誤った使用方法。
（2）天災•火災等。
（3）お買上げ後の輸送•移動•落下等。
（4）保存上の不備。
（5）小社以外による修理または改造。
（6）本製品本来の使用目的以外の使用。
2．使用に伴う部品の消耗には保証の適用はされません。
3．運送料および梱包料等の費用は，お客様でご負担ください。
※販売店名，ご購入年月日のないものは無効となります。
4．保証期間が切れた後の修理，保証の適用されない故障につきましては，有償で修理いたします。
5．一切の工事費用は，お客様の負担となります。
6．本証は，再発行いたしません。


上欄に記入または捺印の無い場合は，必す販売店様発行の領収書など，購入年月日，店名等を証明するものを貼ってください。 m musashi

〒675－1232 兵庫県加古川市平荘町里 551－1
Eメール：info＠634634．jp
https：／／musashi．inc

平日 AM10：00～PM5：00
IP電話からは 050－3503－6345

## 乾電池式どこでもゼサーカメラ取扱説明書 保媅書

この度は，乾電池式どこでもセコサーカメラをお買い上げいただき，誠に ありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり，正しくお使いください。本書は，お読みになった後も大切に保管してください。


## 1．安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害，財産への損害を防止する為に，必ずお守りいただきたいこ とを説明しています。安全にお使いいただくために，以下の注意事項を必ずお守りください。
－表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険 や損害の程度を次の表示で区分し，説明しています。

警告「死亡や重傷を負うおそれがある内容死をや重复をしいます。

注意「けがや財産に損害を受けるおそ れがある内容をを示しています。
－お守りいただく内容の種類を，次の絵表示で区分 し説明しています。（下記は絵表示の一例です）


## 免責事項

－本機で録画した映像は，個人として利用するほかは，著作権法上権利者に無断で利用でき ませんのでご注意ください。
－雷，津波，地震，その他自然災害，火災，第三者による行為，その他の事故，お客様の故意ま たは過失，誤用，その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合，ま たは小社または小社が許可した者以外が分解や改造した場合，または腐食や錆などによる外観の劣化の場合，原則として有償での修理とさせていただきます。
－お客様が購入された製品の使用において，録画映像の流出や，不法行為に基つく損害賠償責任は，小社では一切責任を負いません。
－お客様および第三者の故意または過失と認められる本機の故障•不具合の発生につきまし ては，小社では一切責任を負いません。
－製品の使用および不具合の発生によって，二次的に発生した損害（事業の中断および事業利益の損失，記憶装置の内容の変化•消失，また建物の現状復帰や取り外し施工について の費用•損失）につきましては，小社では一切責任を負いません。
－本機の設置によってほかの機器に生じた故障損傷について，小社では本機以外について の修理費等は一切保障いたしません。
－本機は本格的な防犯機器ではありません。強盗•盗難などの被害における責任は負いかね ますので，あらかじめご了承ください。
－金融機器，医療機器や人命に直接または間接的に関わるシステムなど，高い安全性が要求 される用途には使用しないでください。
－本機の利用に際し，故障や誤動作，不具合などによってデータの消失などの障害が発生し ても，小社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。
－本機の故障•誤作動•不具合，停電•落雷などの外的要因，第三者による妨害行為などの要因によって，撮影録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては，小社は一切そ の責任を負いかねます。
－録画内容や保持情報漏えい，改ざん，破壊などによる経済的•精神的損害につきましては，小社は一切その責任を負いかねます。

いかなる場合においても，小社では保存データの修復•復元•複製は致しかねますので，あら かじめご了承ください。
－本機のパッケージ等に記載されている機能，性能值は小社試験珸境下での参考測定値で あり，お客様の珸境下での性能を保障するものではありません。
また，製品改良のためバージョンアップ等により，仕様•性能や外観は，予告なしに変更する ことがあります。
－本機及び小社製品は日本国内での利用可能な製品であるため，別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。 また，ご利用の際は各地域の法令や政令，ガイドラインなどに従ってください。
－修理依頼されたた場合，輸送や修理過程において，やむをたずマイクロSDカード内の記録内容が失われたり，故障状態によってはマイクロSDカードの初期化や，交換が必要な場合が あります。あらかじめご了承ください。
－製品改良のため，仕様•外観は予告なしに変更することがあります。

## 4 警告

## ご使用や設置について

本体は大量の水が
かかる場所に設置 しない


禁 止


通常の雨，風には耐えますが，水の直接噴流 には耐えられません。 ※本機は保護等級IP44の製品です。

## 家電製品の近くで使わない



テレビ，ラジオ，電子レンジ，蛍光灯，電話， ファックス，パソコン， OA 機器や家電製品 から 2 m 以上離してください。故障，誤動作の原因になります。

## 付属品を使用する

必ず付属品で取り付けてください。


落下，故障の原因になります。

## 引火性溶剤は使わない




清掃のときは，水で濡らせた布を使用して ください。アルコール，ベンジン，シンナ一等の引火性溶剤は使用しないでくださ い。火災，感電の原因になります。

乾電池の異臭，発熱，変形 に気が付いた時は
！


電池を抜き，小社にご相談ください。

## 分解や改造をしない

分解禁止


修理や内部の点検は，販売店にご相談くだ さい。

火災，感電，故障の原因になります。

## 乾電池を

交換の時は！


濡れた手や，本体が濡れた状態での，乾電池 の交換はしないでください。

感電，故障の原因になります。

埃の多いところ，高温多湿のとこ ろ，直接太陽光などの強い光が入る ところでは，使用を避ける


禁止

レンス外側の汚れや強い光により，映像が鮮明でなくなる場合があります。

## 注意

## ご使用や設置について

－電波を出す器具の近くに取り付けないでください。動画や静止画が乱れるおそれがあります。 －どこでもアームで巻きつけて取り付ける場合は，本機が風等でふらつかないよう，しっかり固定してください。センサーが誤作動して電池の消耗が早くなります。
－取り付け場所は，万が一落下しても安全な場所に取り付けてください。落下して事故や損傷のおそれがあります。
また，落下による機器の破損やトラブル等の一切の責任を負いかねます。
－風呂場で使用しないでください。湿気が入り故障するおそれがあります。
こどこでもアームを同じ位置で繰り返し曲げないでください。折れるおそれがあります。
－本機は，8～128GBまでのマイクロSDHCまたはSDXCカード（別売）に対応しております。 スピードクラスは，「CLASS 10」以上を推奨しております。マルチメディアカード（MMC）に は，対応しておりません。

## 2．取り付け前の注意

■センサーは，周囲の明るさと温度変化を探知するので，図のような場所に取り付けると，誤動作や作動しないときがあります。


## 3．センサーの探知の注意

■センサーは，最大 $100^{\circ}$ 最遠 5 m の範囲で人を探知しますが，取り付け高さや環境でセンサー探知範囲が変化します。
（1）まず仮設置して動作を確認してください。

－取り付け高さが極端に高すぎたり，低すぎる場合，探知範囲が狭くなります。
（2）夏はセンサーの感度が鈍くなります。


センサーは人を熱として探知するため，体温と気温の差が減少する夏は反応が極端に鈍くなります。
センサーの特性によるもので故障ではありません。

③本体が左右に傾いているとセンサーが誤作動します。


本体は正面から見て地面と水平になるように調整して ください。センサーが探知したい方向に向かないおそれ があります。
※撮影画像も傾きます。

## 4．部位説明



## 5．使用方法

（1）固定ネジを緩め，本体カバーを取り外します。
取り外せない場合，固定ネジを緩めた後，本体カバーを持って固定ネジをドライ バーで押すと，本体カバーが少し開き，取り外しやすくなります。

（2）単1形アルカリ乾電池3本を入れます。 ※電池の向きに注意し，正しく入れます。必ず3本共に同じ種類の新しい電池を使用してください。


③電池ボックスを裏返して，液晶画面が西暦の点滅に変わるまで，「SET」ボタ ンを押し続けます。

（4）日付を設定します。
西暦 $\rightarrow$ 月日 $\rightarrow$ 時間の順に，設定します。「UP」を押すたびに年数や月日が，1つずつ増えます。
長押しすると，離すまで増え続けます。「SET」を押すと，年 $\rightarrow$ 月日，月日 $\rightarrow$ 時間の設定に進みます。時間設定後に「SET」を押すと，日付設定が完了します。
（例）2022年8月25日13時47分

| （4）-1 | (4)-2 |
| :---: | :---: |
| 西暦全体が点滅します。設定後「SET」を押します。 | 月部分が点滅します。設定後「SET」を押します。 |
| （4）－3 | （4）－4 |
| 日部分が点減します。設定後「SET」を押します。 | 時間が点減します。 <br> 「時間」を設定後［SET］を押して「分をを設定します。「分｣の設定後「SET」を押して終了します。 |

## （重要）

－一定時間操作がないと，設定が強制終了します。「SET」を長押しして，最初からや り直ししてください。
－本機には，充電池が内蔵されています。電池交換時の数分間であれば，設定を保持 します。
長時間経過してしまうと，再設定が必要な場合があります。
※ 充電池が充電中の場合，液晶に時間が表示されていないことがあります。撮影 には問題ありませんが，日付設定する場合は，乾電池を一旦外し，再度入れてく ださい。液晶に時間が表示され，日付設定が行えます。

⑤マイクロSDカード（別売）をセットします。
カードの向きに注意して，「カチッ」と音がするまで差し込みます。


⑥モード切り替えスイッチを，「動画」または「静止画」に切り替えると，撮影が開始し ます。

## 動画モード

センサーが反応すると，撮影が開始します。
センサーが反応しなくなった後，15秒後まで撮影し続けます。

## ■静止画モード



センサーが反応すると，連続で3枚の写真を撮影します。 センサーが反応し続けた場合， 5 秒おきに 3 枚の写真を撮影 し続けます。
（7）本体カバーを取り付け，固定ネジをしっかりと締め付けます。

－操作や撮影中，製品が全く動作しなくなった時は，乾電池 を抜き差ししてください。
乾電池の抜き差しでも正常に動作しなかった場合は，モー ド切替スイッチの横にある「Reset」ボタンを押してください。「Reset」ボタンを押した場合，設定が消える場合がありま すので，その場合は再度設定しなおしてください。


## 6．センサーの探知範围とカメラの撮影範目

■センサーは，最大 $100^{\circ}$ 最遠 5 m の範囲で動く人を探知します。
■カメラは，最遠水平 $90^{\circ} /$ 垂直 $50^{\circ}$ の範囲を撮影します。
※センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが，センサーに向 かって直進した場合は，極端に探知が鈍くなります。図1，図2の条件に合う場所 に取り付けてください。
※夏場の周囲の温度が高く，人からでる体温との差が小さい場合は，探知が鈍くな以，ときには探知しない場合があります。

- 取り付け高さが 1.5 m の場合の探知範囲です。
- 取り付け高さが，極端に高すぎたい，低すぎる場合，探知範囲が狭くなります。
- カメラ本体が傾くと，画像も傾いて撮影されます。本体を傾けないように設置してください。


図2 カメラの視野角


## 探知範囲の角度を狭くする

－探知範囲を狭める場合はセンサーレンズに透明か白色のビニールテープを貼ります。
（セロハンテープは薄いのでニ重に貼ってください）上面に貼ると探知距離が短くなります。側面に貼ると探知角度が狭くなります。

## 7．本体の取り付け方

## どこでもアームで取り付け

（1）付属のどこでもアームを本体の背面，または底面のネジ穴に取り付けます。 ②どこでもアームを巻き付けたり，引っ掛けたり，広げて立てて設置することができます。 （3）本体カバーを上下反対にセットすると，本体の天面のネジ穴に，どこでもアームが取り付けられます。吊るしたり，引っ掛けて取り付けることができます。


どこでもアームを天面に取り付ける際の注意
カメラレンズとセンサーレンズの位置を上下入れ替えて取り付けると，撮影する上下人れ替えて取り付けると，撮影する画像が上下逆さまになります。必ずカメ
$ラ$ の位置は上のまま，本体力バーを上下 ラの位置は上のまま，本体カバーを上下
反対にセッして取り付けてください。

## マグネットベースで取り付け

①付属のマグネットベースを本体の背面，または底面のネジ穴に取り付けます。 （2）取り付けたマグネットベースのマグネットで，鉄材に貼り付けます。
（取り付けたい場所に鉄材がない場合）
付属の金属プレートを，取り付けネジで取り付けます。 コンクリート用プラスチックプラグは，コンクリート の場所への取り付けに使用します。
※木材の場合は ${ }^{(1)} 3 m m$ の下穴，コンクリート用プラ


スチックプラグを挿入するにはФ 6 mm の下穴をド リルで開けてから取り付けネジを締め込みます。

③ベースカバーを緩め，カメラを向けたい方向に向け，締 めて固定します。
＜注意＞
ベースカバーを緩めずに，カメラの向きを変更すると， マグネットベースが壊れるおそれがあります。必ずベースカバーを緩めてから，カメラの向きを変更し
 てください。
※別売品として，盗難防止のためのワイヤーも販売しております。 お買い求めは，購入された販売店にお問い合わせください。
［品番 C－RC7203］盗難防止ワイヤー


## 8．鎉画した動画や静止画の礶認

## 1注意

- 録画ファイル容量は，撮影内容や時間帯によって，大きく変化します。
- マイクロSDカードの空き容量がなくなった場合，録画されている日付の古いファイルから順番に削除して上書きします。
－マイクロSDカードを脱着するときは，脚立などを使用し安全に作業を行ってください。 －万がーマイクロSDカードが破損した場合，データの復旧はできません。
マイクロSDカードは消耗品です。長期間のデータ保存先としては，十分な媒体ではありません。必要なデータ（証拠映像など）は，他の記録媒体にもバックアップを取っていただくことをお勧め します。
（1）「5．使用方法」を参照し，本体カバーを外して，モード切り替えスイッチをOFFにします。
マイクロSDカードを奥に押し，手前にマイクロSDカードが出てきたら取り外してください。


OFFにせずマイクロSDカードを取り外した場合，保存したファイルが破損し，再生できない場合があります。
（2）取り外したマイクロSDカードをパソコン，または スマートフォン・タブレット＊1に接続します。


3）マイクロSDカード内のフォルダを開きます。
動画は「VIDEO」，静止画は
「PHOTO」フォルダに，それぞれ撮影したファイルが保存されています。 ファイル名は自動で入力され，次の ファイルが作成されると，末尾の数字が1つ増えます。
※自動で入力されるファイル名は，指定できません。
※保存されるファイルは，最大 60 秒ま でです。
連続で3分間録画した場合，60秒の録画ファイルが3個保存されます。

（4）確認したい録画ファイルを再生します。
同時に，表示されている日時を確認します。
防犯上の録画は，録画ファイルの日時表示が重要になる場合があります。定期的に日時を確認し，常に正しい日時でご使用ください。
※1 スマートフォン・タブレットへ接続する場合，カードリーダーが必要です。 カードリーダーを別途ご購入ください。
スマートフォンやタブレットによっては，アプリのダウンロードが必要な場合があり ます。
下記推奨以外の市販のカードリーダーやアプリに関するお問い合わせ・サポート は受け付けておりません。

```
○推奨カードリーダー
    [品番 C-BT7001]
    防犯カメラSDカード確認用カードリーダー
```


## 9．状態表示LEDについて

状態表示LEDで，本機の状態を確認します。

| $\bigcirc$ | （2）1秒に1回点滅（赤 |
| :---: | :---: |
| （1）消灯 |  |
| •電源OFF <br> •待機中 <br> •電池切れ | 録画中 |

（4）高速に点滅（赤） マイクロSDカ マ

## 10．お手入れの仕方




本体をベンジンやシンナーや研磨剤で拭いたり，殺虫剤をかけ ないでください。ひび割れ，引火，感電のおそれがあります。


年に1～2回は，取り付け状態 にゆるみやガタつきがないか点検してください。
※本機は防水構造ではありません，散水ホース等での水洗いはしないでください。故障や引监感のおそれがあります。

11．故障かなと思った時

| 現 象 | 考えられる原因 | 処 置 |
| :---: | :---: | :---: |
| 録画しない <br> 探知範囲に人がいるのに録画しない。 | 電池が入っていない。 | 電池を入れてください。 |
|  | 電池の向きが正しく入っていない。 | 再度電池の向きを確認し入れなおしてください。 |
|  | センサーに向かって直進している。 | 本機に向かって直進した場合，探知が鈍く なります。本機に対し横に移動してください。 |
|  | センサーレンズが汚れている。 | 探知部（センサーレンズ）をやわらかい布で傷が付かないように拭き取ってください。 |
|  | 蒸気や雨などの水滴が付いている。寒冷地などで顔がマフラーで覆われている。手袋をしている。外気温が $32^{\circ} \mathrm{C}$ 以上ある。 | 本センサーは人の動きによる温度変化分を探知するために，左記のような状況では探知しにくい場合があります。 |
|  | 電池寿命。 | 新しい単1形アルカリ乾電池に交換して ください。 |
| 録画状態が続く | 探知範囲内に人がいる。 | 探知範囲外に移動してください。 |
| 探知範囲に人がい ないのに録画する | 探知範囲内に誤動作源がある。 <br> （例）•他の照明器具・エアコンの吹出口 <br> - 犬や猫などなどが動いている <br> - 風などでよくゆれる物（看板，旗，植物等） <br> - 車の熱やヘッドライト <br> - 強いノイズ（無線ノイズ等） | 誤動作源を取り除いてください。 <br> 左記に該当する物があれば取り除くか本体 <br> を移動してください。 |
|  | 探知範囲の外側近くに道路があり，自動車 や人の動きを探知している。 | 探知範囲を規制します。＂6．センサーの探知範囲とカメラの撮影範囲＂参照。 |
| 探知範囲に人がいる のに録画が止まる | 探知範囲内で人が静止している。 | 本センサーは静止している人には性能上探知できません。 |
| 探知距離が短い | センサーレンズが汚れている。 | 探知部（センサーレンズ）をやわらかい布で傷が付かないように拭き取ってください。 |
|  | 周囲温度が $32^{\circ} \mathrm{C}$ 以上ある。 | センサーの特性上短くなります。 |
| 録画できない | マイクロSDカードがセットされていない。 または，マイクロSDカードが正常にセットされ ていない。 | マイクロSDカードを正常にセットしてください。 |
|  | マイクロSDカードが壊れている。 | 新しいマイクロSDカードをセットしてください。 |

## 12．サイズ



